

プレスリリース [2026年4月23日]

(計1枚)

営繕業務のDX（デジタルトランスフォーメーション） 業務の合理化・生産性向上に向けて「KANNA」を導入しました

市は、市有建築物の新築や維持管理を担う営繕業務の効率化を図るため、株式会社アルダグラムが提供する施工管理アプリ「KANNA（カンナ）」を導入しました。

本サービスの活用により、事務手続きのペーパーレス化や打合せのデジタル化を行い、市職員と受注者（施工事業者等）双方の生産性向上と働き方改革を推進します。

■ 背景と課題

これまでの営繕業務は、紙ベースの書類手続きや窓口への対面提出が主流であり、受発注者双方にとって物理的・時間的な負担となっていました。

また、電話やメールによる連絡は、情報のタイムラグや共有漏れのリスクを招きやすく、進捗状況の「見える化」にも課題を抱える状況にありました。

■ 採択理由

市が「KANNA」を採用した主な理由は、工事進捗や写真、図面、チャットなどの情報を一画面で一元管理できる点にあります。この仕組みにより、市職員と受発注者間の情報伝達ロスが削減され、営繕業務の生産性向上を図ることができます。

また、外部パートナーアカウントを無制限に発行できるため、年度途中の案件増加に伴う追加費用の心配がなく、安定的な運用が可能です。

さらに、自治体として求められる厳格な情報セキュリティ基準への適合性も、最終的な選定の決め手となりました。

■ 導入の概要

導入開始日：2026年3月1日

主な機能：案件一元管理、リアルタイムチャット、写真・資料のデータ管理、
進捗の可視化

■ 提供事業者

社名：株式会社アルダグラム

所在地：東京都港区虎ノ門2丁目2-1 住友不動産虎ノ門タワー 26階

事業内容：ノンデスクワーク業界の生産性向上を実現するサービスの開発・提供

■ 本件に関するお問い合わせ先

財務部営繕課 課長 長谷 TEL 042 - 724 - 1293